



平成27年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年1月13日
東

上場会社名 株式会社歌舞伎座 上場取引所
 コード番号 9661 URL <http://www.kabuki-za.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大谷信義
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 高橋克彦 (TEL) 03-3541-5572
 四半期報告書提出予定日 平成27年1月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年2月期第3四半期の連結業績(平成26年3月1日～平成26年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年2月期第3四半期	3,422	△18.3	378	△45.2	386	△44.3	240	△45.0
26年2月期第3四半期	4,189	576.5	691	—	693	—	436	—

(注) 包括利益 27年2月期第3四半期 861百万円(117.6%) 26年2月期第3四半期 396百万円(437.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年2月期第3四半期	19.83	—
26年2月期第3四半期	36.04	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年2月期第3四半期	27,942	9,915	35.5
26年2月期	27,242	9,116	33.5

(参考) 自己資本 27年2月期第3四半期 9,915百万円 26年2月期 9,116百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年2月期	—	0.00	—	5.00	5.00
27年2月期	—	0.00	—	—	—
27年2月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年2月期の連結業績予想(平成26年3月1日～平成27年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,823	△11.4	526	△40.3	522	△40.6	320	△41.5	26.51

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	27年2月期3Q	12,170,000株	26年2月期	12,170,000株
② 期末自己株式数	27年2月期3Q	63,219株	26年2月期	62,769株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	27年2月期3Q	12,106,884株	26年2月期3Q	12,108,168株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、実際の業績等は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。業績予想の背景、前提条件等につきましては、添付資料2ページ「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、各種政策と円安効果による企業収益の改善が、雇用情勢・所得環境の改善につながり、景気は緩やかな回復基調が続いていたものの、消費税率引上げに伴う駆け込み需要の反動の長期化や海外景気の下振れ等先行き不透明な状況で推移しました。

当社グループにおきましては、このような情勢のもと、当第3四半期連結累計期間における売上高は3,422,226千円(前年同期比18.3%減)、営業利益は378,401千円(前年同期比45.2%減)、経常利益は386,491千円(前年同期比44.3%減)、四半期純利益は240,029千円(前年同期比45.0%減)となりました。

これをセグメント別にみると、不動産賃貸事業につきましては、新劇場が通年稼働したことによる賃料収入増により、売上高が1,402,845千円(前年同期比2.8%増)となりましたが、当第3四半期連結累計期間より発生する家屋の固定資産税・都市計画税及び管理コストの増加等により、セグメント利益は597,406千円(前年同期比13.1%減)となりました。

食堂・飲食事業及び売店事業につきましては、ともに開場効果の反動減による影響が大きく、売上高及びセグメント利益(損失)は減少しております。食堂・飲食事業の売上高は742,912千円(前年同期比11.5%減)、セグメント損失は46,364千円(前年同期はセグメント損失46,837千円)となりました。売店事業の売上高は1,276,468千円(前年同期比35.7%減)、セグメント利益は177,149千円(前年同期比57.1%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ700,457千円増加し、27,942,477千円となりました。

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べ215千円減少し、1,538,204千円となりました。主な要因は、現金及び預金、売掛金の増加、たな卸資産及び繰延税金資産の減少であります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ700,672千円増加し、26,404,272千円となりました。主な要因は、減価償却等による固定資産の減少及び投資有価証券の時価評価による増加であります。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べ142,658千円増加し、1,725,109千円となりました。主な要因は、未払金(納期限到来前の不動産取得税及び固定資産税・都市計画税等)及び買掛金の増加並びに中間納付等による未払法人税等の減少であります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ241,467千円減少し、16,301,844千円となりました。主な要因は、流動負債に振替えたことによる長期借入金及び長期前受金の減少並びに繰延税金負債の増加等であります。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べ799,265千円増加し、9,915,523千円となりました。主な要因は、利益剰余金及びその他有価証券評価差額金の増加であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期業績予想につきましては、概ね計画どおり推移しており、現時点におきましては、平成26年4月11日に発表した業績予想を変更しておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,389,142	1,404,800
受取手形及び売掛金	34,935	50,071
たな卸資産	58,217	40,392
繰延税金資産	18,499	8,768
その他	37,948	34,651
貸倒引当金	△323	△480
流動資産合計	1,538,420	1,538,204
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	11,496,879	11,304,409
土地	6,238,098	6,238,098
その他(純額)	464,339	403,646
有形固定資産合計	18,199,316	17,946,154
無形固定資産		
借地権	2,613,299	2,613,299
商標権	495	440
施設利用権	15,178	14,361
ソフトウェア	14,717	18,751
無形固定資産合計	2,643,690	2,646,852
投資その他の資産		
投資有価証券	4,277,247	5,244,501
長期前払費用	553,199	538,873
その他	33,767	31,512
貸倒引当金	△3,622	△3,622
投資その他の資産合計	4,860,592	5,811,265
固定資産合計	25,703,599	26,404,272
資産合計	27,242,020	27,942,477

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年11月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	263,294	276,856
1年内返済予定の長期借入金	617,000	617,000
未払金	91,975	286,090
未払法人税等	83,962	4,881
前受金	395,213	408,441
賞与引当金	18,265	4,152
その他	112,739	127,687
流動負債合計	1,582,450	1,725,109
固定負債		
長期借入金	1,860,000	1,397,250
長期末払金	117,270	117,270
長期前受金	14,078,447	13,858,840
繰延税金負債	343,654	784,520
退職給付引当金	43,114	47,110
長期預り保証金	81,078	80,732
その他	19,746	16,119
固定負債合計	16,543,312	16,301,844
負債合計	18,125,762	18,026,953
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,365,180	2,365,180
資本剰余金	3,256,671	3,256,671
利益剰余金	2,987,190	3,166,683
自己株式	△275,256	△277,398
株主資本合計	8,333,784	8,511,136
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	782,472	1,404,387
その他の包括利益累計額合計	782,472	1,404,387
純資産合計	9,116,257	9,915,523
負債純資産合計	27,242,020	27,942,477

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年11月30日)
売上高	4,189,021	3,422,226
売上原価	3,092,062	2,661,574
売上総利益	1,096,958	760,652
販売費及び一般管理費		
人件費	240,038	239,227
賞与引当金繰入額	1,703	1,674
退職給付費用	8,101	4,437
租税公課	10,854	10,874
減価償却費	4,760	4,614
その他	140,425	121,422
販売費及び一般管理費合計	405,884	382,250
営業利益	691,074	378,401
営業外収益		
受取利息	139	224
受取配当金	16,427	21,490
協賛金収入	5,720	-
その他	9,069	10,685
営業外収益合計	31,357	32,400
営業外費用		
支払利息	27,060	21,405
その他	1,515	2,905
営業外費用合計	28,575	24,310
経常利益	693,855	386,491
特別利益		
固定資産受贈益	3,100	-
特別利益合計	3,100	-
税金等調整前四半期純利益	696,955	386,491
法人税、住民税及び事業税	61,751	41,203
法人税等調整額	198,795	105,258
法人税等合計	260,546	146,461
少数株主損益調整前四半期純利益	436,408	240,029
四半期純利益	436,408	240,029

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年11月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	436,408	240,029
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△40,298	621,914
その他の包括利益合計	△40,298	621,914
四半期包括利益	396,110	861,944
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	396,110	861,944

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成25年3月1日至平成25年11月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	不動産 賃貸事業	食堂・飲食 事業	売店事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	1,364,769	839,488	1,984,763	4,189,021	-	4,189,021
セグメント間の内部売上高 又は振替高	177,304	1,199	247	178,751	△178,751	-
計	1,542,073	840,688	1,985,011	4,367,773	△178,751	4,189,021
セグメント利益又は損失(△)	687,737	△46,837	412,766	1,053,666	△362,592	691,074

(注)1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△362,592千円は、セグメント間取引消去△13,948千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△348,643千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

(有形固定資産の減価償却方法の変更)

当社及び連結子会社は、第1四半期連結会計期間より有形固定資産の減価償却方法を変更しております。

この変更により、従来の方法によった場合と比べ、当第3四半期連結累計期間のセグメント利益は、不動産賃貸事業で378,394千円、食堂・飲食事業で15,546千円、売店事業で6,547千円それぞれ増加しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成26年3月1日至平成26年11月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	不動産 賃貸事業	食堂・飲食 事業	売店事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	1,402,845	742,912	1,276,468	3,422,226	-	3,422,226
セグメント間の内部売上高 又は振替高	149,651	674	1,072	151,398	△151,398	-
計	1,552,496	743,587	1,277,540	3,573,625	△151,398	3,422,226
セグメント利益又は損失(△)	597,406	△46,364	177,149	728,191	△349,789	378,401

(注)1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△349,789千円は、セグメント間取引消去△16,765千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△333,024千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。